



か かん ごと

れんめい大分

平成26年 1月15日発行

第52号

大分県看護連盟メールアドレス
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp
ホームページアドレス <http://www.renmei-oita.com/>

発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒310番地の4 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088
発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123

明けまして おめでとうございます



豊後高田市で正月に行われる
祭事「ホーランエンヤ」



県鳥「めじろ」



くろかんくん

中津市「軍師官兵衛」
推進事業公式キャラクター



日本一のおんせん県おおいた



県花・県木「豊後梅」



中津城

もくじ

明けましておめでとうございます ～ごあいさつ～	2~4P
ポリナビの紹介	5P
研修会報告	6P
平成25年度看護協会・看護連盟合同研修会／県別会議	
研修会報告	7P
平成25年度第1回新任施設幹事・リーダー(病棟連絡員)研修	
平成25年度第2回新任施設幹事・リーダー(病棟連絡員)研修	

平成25年度
大分県看護連盟 会員数

連盟会員	3,468名
特別会員	2名
賛助会員	18名

(平成25年12月末現在)

明けましておめでとうございます



大分県看護連盟
会長 安東 和代

明けましておめでとうございます。

2014年、平成26年が開けました。

今年は何んな年になるのでしょうか？(どんなことが待っているのでしょうか？)

昨年私たちは、“看護の代表を国政に必ず送る”を最重点目標に掲げ、熱伝導で強めた組織力で目標を達成し、石田昌宏参議院議員を誕生させることができました。会員のみなさまをはじめ、応援していただいた方々のご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。

昨年は又、猛暑、豪雨、大きな台風、地震等、自然災害の多い厳しい、激しい一年でした。今年こそは穏やかで、安らかな、しなやかな一年であることを願って、一年への希望の思いを漢字一字の“穏(オン)”に込めたいと思います。希望の思い(平穏、安穩、穏健)の中で、熱伝導で伝え合い、支え合った大事な熱をしっかりと皆さんといっしょに温め続けていきたいと思っています。

大事な熱を冷まさず温め続けるために、看護職の議員に、また、看護協会が提案する看護政策に、それを支える看護連盟に関心を寄せてください。

次回の選挙で、今回の選挙以上に熱伝導を熱く伝え、広げていくために。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



日本看護連盟
会長 草間 朋子

謹んで新春のお慶び申し上げます。

昨年は、石田昌宏参議院議員の選挙に際しましては大変お世話になりありがとうございました。看護職では初めての男性議員として、フレッシュな感覚で頑張って活動しております。阿部俊子衆議院議員、高階恵美子参議院議員も、それぞれ、要職のポジションを得ることができ、看護政策に関することはもとより、幅広い領域の活動を展開し、「看護の代表ここにあり」と精彩を放った活躍をしております。

「看護職の役割拡大」「看護職の働く環境の改善・整備」「潜在看護師の復職支援」など、看護界が抱えている様々な問題を、政策的に実現していくことや、看護の代表を国政の場に送り出すことは連盟の重要な役割だと認識しております。この活動を通して連盟会員のみなさまの団結を一段と強固にするものであると信じており、次の選挙に向けてすでに準備段階に入ったと認識しております。看護に関する問題は、看護職が自らの力で自律的に解決し、連盟の活動を「見える化」し、会員のみなさまと一丸となって、連盟を、社会を動かすことができる「力強い組織」として発展・進化することを目指して、全力投球してまいります。

ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



大分県看護協会
会長 松原 啓子

新年明けましておめでとうございます。

看護連盟会員の皆さまにはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成25年は「石田まさひろ」氏が参議員選挙に見事に当選しました。看護の代表が国民の声、看護界の声を国政の場に直接反映できることはすばらしいことです。

日本看護協会が国政に要望していることは、

- (1) 新人看護職研修事業の継続的予算確保
 - (2) 看護職が働き続けられる環境整備
 - (3) 「特定行為に係る看護師の研修制度」早期法制化
 - (4) 訪問看護の安定的な供給体制の整備
- 等看護界にとって喫緊の課題ばかりです。

これらの看護政策が実現できるように看護連盟を応援し、看護協会との連携を強化したいと思っています。新年度も看護界のさらなる発展を祈念し、あいさつに替えさせていただきます。



参議院議員
高階恵美子

大分県看護連盟の皆様へ、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

第二次安倍政権の誕生から12ヶ月間、政策の重点は財政再建と経済活性化、そして新たな成長戦略の発進へ注がれて参りました。いわば我が国が将来、真に健やかな成熟社会へ飛躍していくための基盤整備が行われたわけです。これからは、国民のいのちと暮らしの安全・安心を安定的に保証するための社会保障制度体系全般にかかる諸々の大改革を進める段階に入ります。

社会保障を実現する最大規模のプロ集団として、いよいよ看護職が現場の声を政策へ届ける時がやって参ります。私こと、高階恵美子も看護職の一人として、これまで着々と進めてきた地道な努力の積み重ねを、今度は国会の場で政策としてひとつでも多く目に見える形で実現させていくべく、微力を投じて参ります。

皆様にとりまして、幸多く伸びやかな繁栄の年となりますことを心より祈念いたします。



参議院議員
石田 昌宏

大分県看護連盟の皆様、新年明けましておめでとうございます。

今年が皆様に輝かしい一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年の参議院選挙におきましては、皆様からの熱い思いに支えられ、初当選を果たすことができました。重い役割を自覚し、頑張ってお参ります。

今年は、通常国会において引き続き社会保障制度改革の議論が進められ、医療・介護、少子高齢化対策をはじめ、これからの看護の現場と日本にとって重要な国会審議が行われます。私は財政金融委員会委員を拝命し、財政面からも日本の課題に取り組むことになりましたが、持続可能な社会保障を行うためには、課題が山積しています。

私たち看護職がそれぞれの力を発揮し“いい看護をした!!”と実感できるよう、皆様の声を、国政に反映してゆきたいと思っております。

この大きな転換期の新たな一步に、皆様とともに手を携え、力を尽くして参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



衆議院議員
あべ 俊子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

大分県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は9ヶ月間にわたり外務大臣政務官を拝命し、内閣の一員としてその任を務めさせて頂けたとても学びの多い年でした。地元活動を行いつつの日程調整は想像以上に厳しいものでしたが、今後立法府において役割を果たすにあたって、この9ヶ月間の経験はとても有意義で価値あるものであったと感謝しています。

現在は、おもに議院運営委員会(議事進行係)、厚生労働委員会(理事)、国会対策委員会(副委員長)などの役割を担わせていただいております。野党時代に3年間経験した国対ですが、今回は与党として次世代への責任を常に念頭に日々務めています。

これからの超高齢社会を支えるためには、私が政治の道を志した原点である「安心できる社会保障制度の確立」はますます急を要するものとなっています。同時に、看護職の皆さんお一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護できることを心から願い、その実現に向けて引き続き頑張ってお参ります。大分県看護連盟の皆様、本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。

新年ご挨拶



顧問
永瀬 フミエ

新年 明けましておめでとうございます。

昨年の参議院選では看護の代表石田昌宏氏を見事当選させることができました。まさに協会・連盟の一致協力の賜物であります。

超高齢社会のすすむ中、高階・石田両議員には、医療・看護職がやり甲斐のある職場、環境の改善に向けて全力を傾注して頂かねばなりません。そのためにも、協会・連盟のゆるぎない連携対応が大事です。

いま大分県の連盟会員の対協会員比率は40%を割っているのが現状です。協会の目的達成には、政治活動のできる連盟の力が必要です。連盟の必要性を充分認識して欲しいものです。若手会員がしっかりと活動の輪を広げ、頑張っていることは大変心強いものと感じています。

どうか、各支部、そして男性会員、若手会員によって、夫々の部署で仲間と日常業務を通じ、連盟組織の大切さを語り合い、会員増加と育成に努力して欲しいと願っております。

本部新会長草間朋子氏(大分県立看護科学大学名誉学長)のご活躍を期待し共に頑張りましょう。



第二副会長
藤澤 キクノ

あけましておめでとうございます。

昨年は、第23回参議院選挙で、石田昌宏氏を国会に送ることができました。

これも支部長様はじめ会員のみな様方の努力の賜と深く感謝しております。

暑さの中、本当にご苦労様でした。石田議員の今後のご活躍が楽しみです。

看護政策実現のために、政策決定の場である国政に代表を送り込むのが連盟活動であることを周知しながら、また「看護の力が日本を元気にする」という看護職の目標を実現していくためにも、今から連盟の仲間を増やしていきましょう。

今年の干支の馬のように、2年後の看護の議席確保に向けて走り始めましょう。



第一副会長
高橋 多佳子

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、心穏やかに新しい年を迎えられたことと存じます。

今となれば、昨夏の猛暑の中、「石田に明け、石田に暮れた日々」が夢のようです。それにしても連盟会員の皆様の骨身を惜しまぬ御支援と情熱には頭の下がる思いでした。

あらためて心から厚くお礼を申し上げます。

俗に「喉元(のどもと)過ぎれば熱さを忘れる」ということわざがありますが、あの「熱さ」は決して忘れてはなりません。また2年後には必ず燃え上がる時がやって参ります。

その日まで会員の中で「熱伝導」が続きますようにと願って新年の挨拶と致します。

今年もご支援の程どうぞよろしくお願い申し上げます。



幹事長
加藤 富美子

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新しい年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年夏の第23回参議院選挙では、暑い中ご協力いただき本当にありがとうございました。

石田昌宏参議院議員が誕生し、国会に看護の代表者が3人となりました。これも会員の皆様のご協力があったことだと思っています。幹事長として初めての選挙で「看護の代表を国会に送る」ために役員・支部長・会員の方々の地道な活動、草の根の活動を改めて体験することができました。2年後には次の選挙があります。これからの超高齢社会にむけて看護と政治の結びつきを会員の皆様と共に学び「熱伝導」を燃やし続けていきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願い致します。

ポリナビの紹介

ポリナビ (Politicians Navigators' Network)



全国ポリナビワークショップ
(2008年：第1回 東京)

ポリナビはワークショップを通じて、看護の仲間達が日頃感じている問題や悩みを共有し、解決に向けた行動が実践できるような活動をしています。ワークショップは毎年1回、全国規模の大会を開催しています。また、地域性を活かした都道府県別の大会も開催しています。2013年2月には、全国初のブロック別大会(ポリナビin九州)も開催されるようになり、若い世代が“**政治の力で看護を良くしたい！！**”と考える機会が増えてきました。

ポリナビとは!?

日本看護連盟の若い世代が中心となった集まりのことです。「政治」や「政策」の学びを通して、自分達にもできることを考え、実行することで日本の看護・医療がより良いものになることを目指しています。

ポリナビin大分

大分県看護連盟青年部“Nurse-full !!”のメンバーが企画し開催しています。

第1回
「きり拓け
看護の未来！」
2010年6月5日—湯布院



第2回
「いま、私たちに
できること
できないこと」
2012年3月11日—大分



第3回
「よりよい看護を
目指すために！」
2013年1月22日—別府



第4回 ポリナビin大分 開催決定!!

開催日：2014年3月2日(日)

石田まさひろ参議院議員の講演があります!!

研修会等のお知らせ

研修会	日時	会場	内容
ポリナビワークショップ inおおいた	平成26年3月2日(日) 13:30~15:40	大分県看護研修会館 3F「大研修室」	特別講演「看護の未来は明日から」 講師：石田昌宏参議院議員
会員研修会	平成26年3月8日(土) 13:00~15:00	大分県看護研修会館 2F「第1研修室」	「看護職が豊かに働き続けられるために」 講師：高階恵美子参議院議員
日本看護連盟通常総会	平成26年6月3日(火)	東京プリンスホテル	
大分県看護連盟通常総会	平成26年6月29日(日)	大分県看護研修会館 3F「大研修室」	

平成 25 年度看護協会・看護連盟合同研修会

日 時：平成25年10月6日(日) 10:00~12:00
 会 場：大分県立病院(3F)「講堂」
 講 演：「一步先の看護管理」
 講 師：前日本看護連盟副会長 大島 敏子 先生
 出席者：165名



大島敏子先生

「大分県看護協会・看護連盟合同研修会に参加して」

大分大学医学部附属病院 小手川 千夏

10月6日に大分県立病院にて開催された大分県看護協会・看護連盟合同研修会に参加しました。前日本看護連盟副会長である大島敏子先生による、特別講演『一步先の看護管理』では、看護管理者は政治の動向を知り、政策に強くなる事が必要であるということを含めた具体例を交えて話して頂きました。

私の周りには、結婚・出産を経て働き続けるスタッフがたくさんいます。私自身、病院の保育園に子供を預けて仕事をしています。私が仕事を続ける事ができるのは、私たちの選んだ代表議員の方によって制度や環境が整えられ、獲得してきたものでした。

政治家や政党に興味はありませんでしたが、同じ看護師の代表を応援する事の大切さを学んだ1日でした。



県別会議

日 時：平成25年11月20日(水) 10:00~12:00
 会 場：大分県看護研修会館(3F)「第4研修室」
 講 師：日本看護連盟幹事長 阿津 公子
 対 象：県役員・支部長



日本看護連盟
阿津公子幹事長

今年度も日本看護連盟阿津公子幹事長を講師に迎え、平成 25 年度県別会議が開催された。

報告事項として、第 23 回参議院選挙の総括について阿津幹事長より本部からの報告があった。大分県看護連盟より参議院選挙のアンケートについて報告した。

協議事項としては、第 23 回参議院選挙の総括について 12 地区支部長より各支部の総括について説明があり、県の総括についても説明した。その後うまくいった点、うまくいかなかった点、今後の課題等について話し合った。

阿津幹事長からは、会員の育成に重点をおきたい。安東会長は、選挙により条件が違うので目標数の設定と達成は難しい、とまとめの言葉があった。永瀬顧問からは会員を増やすことは大事であるが、会員の育成は更に大事なことである。若手が成長し頑張っていることは素晴らしいことだ。次回の選挙にむけて頑張っていこうとおわりの言葉が述べられ会を終了した。



平成25年度第1回新任施設幹事・リーダー(病棟連絡員)研修

日時：平成25年10月20日(日) 13:00～16:00

会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

出席者：99名(研修受講者69名・役員25名・講演のみ5名)



石田昌宏参議院議員

プログラム

- ①「大分県看護協会の取り組み」大分県看護協会会長
- ②「大分県看護連盟の取り組み」大分県看護連盟会長
- ③「支部長・施設連絡員・病棟連絡員の役割について」大分県看護連盟幹事長
- ④ 特別講演「看護政策が実現するまで」参議院議員 石田 昌宏 先生



大分県看護協会
松原啓子会長



大分県看護連盟
安東和代会長



大分県看護連盟
加藤富美子幹事長

平成25年度第2回新任施設幹事・リーダー(病棟連絡員)研修

日時：平成25年11月20日(水) 13:00～15:30

会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

講師：日本看護連盟幹事長 阿津 公子

出席者：74名(研修受講者54名・役員20名)

プログラム

講義：「看護政策の実現に向けて」日本看護連盟幹事長

ワークショップ：「現場の声を政策にどうつなげるか」



グループワークでの意見抜粋

- * 現場の声を出す場所がない
- * 院内での活動の仕方、研修での内容をどうしていったら良いのかわからない
- * 多くのスタッフが連盟を理解していない
- * 連絡員を若いメンバーとベテランメンバーにする
- * 病棟会等の小単位でのディスカッション
- * 国会議員を増やすためにまず選挙に行く
- * 困ったことがあってもどこに言えばよいかわからない
- * 他の病院の情報

～新任施設幹事・リーダー(病棟連絡員)研修を終えて～

介護老人保健施設 ヴァル・ド・グラスくじゅう 佐藤 英三

医療・看護の世界に入り早いもので17年が経過し、自分の看護が患者さんの役にたっているのか葛藤する日々が続いていました。そのような中10月20日と11月20日の両日の研修に参加しました。現場の声を連盟に届ける事によって現場の苦悩を喜びに変えられる。それを実現するためには、看護の代表を国政に送ることが必要です。今回看護の代表を国政に送り出し、石田議員の講演を聴き、法律をより身近に感じる事が出来ました。現実には法律を変える事は難しいが、自分たちが声を出さない事には法律が変わらない事も分かりました。今後は職場で連盟活動を活発にして、看護職員以外にも政治に興味をもてるように働きかけ、現場の声を届け、看護師が働きやすい環境や患者さんのケアの質の向上のために連盟活動に努めて行きたいと思えます。

～新任施設幹事・リーダー研修に参加して～

高田中央病院 安藤 るみ

私は、2回行われた研修の両日共に参加させていただきました。選挙後であり1回目の研修では、当選された石田先生より議員活動の実際を聞くことが出来ました。看護の現場の声を必ずや政治に反映し働きやすい職場環境を作ってくれることを熱意のこもった講演で確信することが出来ました。

2回目の研修では、会員を増やし票につなげる為の地区における問題点は何か…グループワークを行う中で会員一人ひとりが連盟活動の歴史を踏まえた「連盟とは何か」「どういう活動をしているか」など正しい知識と理解を持ってもらうことの必要性を感じました。又その為にも私達リーダーがきちんと説明が出来、会員を増やしていく事に繋げなければならないと痛感しました。

私も初めてで分からない事ばかりですが、連盟活動を通して理解を深め少しでもお役に立てればと思いました。

平成26年度連盟会員を募集しています!!

平成26年度
会員目標

3,500名

ベッドサイドから
政治を変える!



連盟会費 年間7,500円

日本看護連盟
会費 5,000円

+

大分県看護連盟
会費 2,500円

=

年会費
7,500円

特典

- ◆連盟主催の研修会に無料で参加できます。
- ◆機関紙「アンフィニ」の配布(年3回)や情報の配信
- ◆「れんめい大分」の配布

- ◆賛助会員 1,000円
- ◆学生会員 無料
- ★詳しくはホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】大分県看護連盟
〒870-0855 大分市豊饒310番地の4 大分県看護研修会館
TEL(097)574-7088 FAX(097)574-7517
e-mail : oita-kanren@extra.ocn.ne.jp

確かなものを、贈りたい。 Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品の
ハム・ソーセージの
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社
九州特販営業課

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8
TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

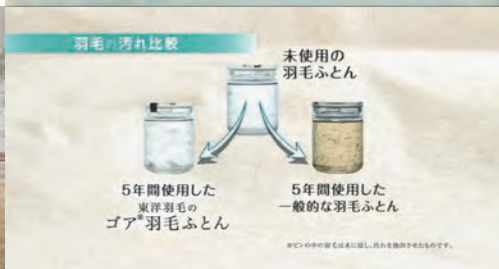
お知らせ

現場の声を今までは総会や会員研修の際に「現場の声をお聞かせください」のアンケート用紙に記入をお願いしていました。

現在は、日本看護連盟ホームページに「看護連盟アンケート」を設けています。会員の皆様の思いを届けていただければと思っています。

ご意見の記載方法

- ① 日本看護連盟のホームページを開く
- ② 左側上の赤い囲みの「現場の声」アンケート調査ご協力をお願いをクリックする
- ③ 質問項目にそって入力する



編集後記

明けましておめでとうございます。昨年は私たちの代表石田まさひろ先生を国会に送りました。次の参議院選挙は2016年です。「れんめい大分」は、私たちの代表の活動や皆様の熱い思い、研修計画、活動報告を紙面を通して、お一人、お一人にお届けします。皆様の心をひきつけられる内容であるよう努力してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

(広報委員)

東洋羽毛九州販売(株) 熊本営業所

〒862-0913 熊本県熊本市東区尾ノ上1丁目7番3号

ふとんの救急ダイヤル

0120-382-808